

## 将来都市像キャッチフレーズについて

### 1. 将来都市像（候補案）

つくる・つながる・ひびきあう 感動創造都市 東大阪

### 2. 部会での検討案

キャッチフレーズ【No.1】
笑い・技術・交通の HUB 都市東大阪
説明・理由など
東大阪市では、他都市に比べて、笑いが多く実感しており、面白い話はもちろん、つらいこと、失敗したことも笑いに変え、それによって人と人が繋がる。また、ものづくりの高い技術力は、企業同士を繋げる。さらに、大阪市の隣に位置し、鉄道駅が多く、交通の便が良い。東大阪市が中心となり、ものや人や企業を繋ぐ役割を担っていくため。

キャッチフレーズ【No.2】
絆でトライ！スクラム組むまち東大阪！
説明・理由など
キャッチフレーズとして、長すぎず、特徴を端的に表すには、ラグビー関連の用語を用いるのがいいかと思いました。ありきたりのフレーズを使ってしまうと、他市と似通った感じになり、埋もれてしまうような気がしましたので、差別化を図る意図もあります。ただ、ラグビー関連のフレーズも当市でよく使われているので、目新しさという点では、弱いかもしれません。

キャッチフレーズ【No.3】
Try the Future Higashiosaka ～世界の歯車～
説明・理由など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者向けに英語標記</li> <li>・下町感脱却</li> <li>・Try（ラグビー）</li> <li>・歯車（東大阪感）</li> <li>・東大阪らしさ</li> <li>・未来に挑戦し続ける</li> <li>・世界を結ぶ</li> </ul>

キャッチフレーズ【No.4】

賑わいの東大阪、未来へトライ！

説明・理由など

人や街が賑わっている東大阪をPRしたい  
東大阪らしさといえば、トライ

キャッチフレーズ【No.5】

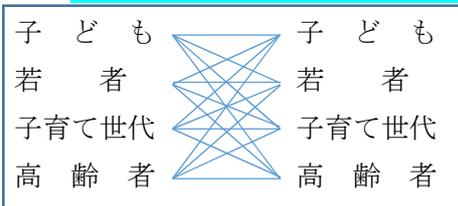
響き合い、感動をつなぐまち 東大阪

説明・理由など

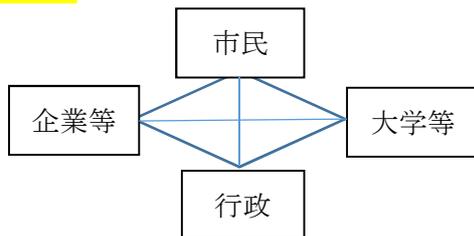
○「響き合い」について

- ・人口減少社会の中でも、誰もが共感・共鳴（支え合いも含む）しあえるまち

市民⇔市民



市民×企業等×大学等×行政



- ・市内いたるところで歓声が響き、賑わうまち（ラグビー場、文化創造館など）
- ・モノづくり企業の製造等の音が響き合うまち = モノづくり企業の活性化  
（ただし、うるさいイメージを含むため省いてもよい）

○「感動をつなぐ」

- ・「響き合い」で生まれた感動（喜び、成果など）を後世へつなぐ
- ・「響き合い」で生まれた感動を市外へつなぐ（発信、シティープロモーション）、により関係人口の増加  
※行政からの発信だけではなく、市民等からの発信も含む。

. . . 重要な視点  
 . . . 東大阪市らしさ

キャッチフレーズ【No.6】
みんなでトライ！元気・活気・やる気シティ 未来へつながる東大阪
説明・理由など
<p>あらゆる分野・場面で、市民の挑戦が積極的に行われているとともに、若年層を含む世代の人々が集い、交流がさかんで、交通利便性の良い賑わいのあるまちづくりを進めます。</p> <p>東大阪らしさ → トライ  若者・子育て世代・高齢者・外国人等を「みんな」で表現  重点施策の文言から元気・活気を抜粋  トライ シティ で韻をふむ  若年層の呼び込み・交通網の整備によるつながりを強調</p>

キャッチフレーズ【No.7】
みんながいきいき！活気あふれるモノ・ひと創造都市 ひがしおおさか
説明・理由など
<p>スポーツ大会などでさかんに人（外国人含む）が行き来して活気があふれており、行き来する人々との交流が刺激となり、市民もいきいきと生活しています。また、企業同士はもちろんのこと、大学・企業間の連携が密になり、市内大学から市内企業に就職した若者世代によって、新たなモノが創造されるとともに若者世代自身の成長にもつながり、豊かな人材が創造され、東大阪市に定着していくようなまちづくりを目指します。</p>

キャッチフレーズ【No.8】
新しいコト・モノ・ヒト・バが”生まれ”、”育ち”、”集まる”まち東大阪
説明・理由など
<p>“新しいコト・モノ・ヒト・バ” → 新しいコト（催し<u>ゴト</u>・仕事（シ<u>ゴト</u>）  →新しいモノ（新製品・アイデア、企画）  →新しいヒト（出生数、転入増加）  →新しいバ（交流の場、活躍の場）</p> <p>“生まれ、育ち、集まる” → 人もビジネスも様々な物事が</p>

キャッチフレーズ【No.9】
人とモノが行き交う、多様な文化が息づくまち 東大阪
説明・理由など
市のイメージの1つに、人々やモノが集い、交流が盛んであるという点が挙げられると思います。その中で生まれた多様な価値観や文化を受容する活力あるまちづくりを進めていきたいという思いから、上記のようなキャッチフレーズを考えました。

キャッチフレーズ【No.10】
① <u>みんなが未来の応援隊</u> ☆すすめ！東大阪 (応援団)
② <u>みんなで作る笑顔と未来！夢TRY</u> ☆東大阪 (守る)
説明・理由など
<p>◆①②共通</p> <p>これからのまちづくりは、「行政だけ」「職員だけ」「事業者だけ」「市民だけ」といったように個別に取り組むだけではなく、一丸となっているんな立場から「自分たちが“住む”“働く”まちは自分たちで良くしていく！」という思いが大切だと思います。</p> <p>他人事でなく、みんなで作るまちづくりをするという気持ちを込めてあえて「みんな」を入れてみました。(☆はきらめくイメージとやわらかい雰囲気を出すための遊び心・・・)</p> <p>◆①今後10年間、未来に向けて東大阪市はどんどん進化していく必要があると思います。現状に満足することなく、常に前を向いて進んでいくことがよいまちづくりに繋がるというイメージで考えました。</p> <p>すべての人がまちやひとに関わり、未来に繋がる子どもたちややがては自分たちの未来の姿となる高齢者(もちろん子育てをする親世代や働く若者も・・・)を見守り応援することが、私たちの未来を豊かにする近道だと思います。</p> <p>◆②笑顔があふれるまちづくりは、子供や高齢者にとっても住みやすく豊かなまちづくりが進められている証拠です。人生100年時代の到来と言われる裏側で若者や高齢者にとって結婚・子育て・就職・定年後といった先が見えにくくなっているのも事実。そんな中、明るく未来へつながるイメージは非常に大切だと思います。</p> <p>この4月から始まった小中一貫教育の取組の中心として、市独自の新教科である「夢TRY科」。今後子どもたちにとって身近となっていく「夢TRY」も入れてみました。</p>

キャッチフレーズ【No.11】
技術が光る、人が光る、まちが光る 光り輝くまち東大阪
説明・理由など
<p>技術が光る：中小企業の技術力アピール                    中小企業各社の技術力を日本中へ発信していく</p> <p>人が光る：市民がいきいきと過ごせるまち 年齢関係なく全員が主役となれるまちづくり                    り またその土台を作っていく</p> <p>まちが光る：商店街をはじめとした大阪の下町のにぎわい 夜景のアピール</p> <p>東大阪の良いところを盛り込んだキャッチフレーズです。それぞれが光り、それが東大阪全体を盛り上げる、光り輝かせることに繋がるという思いがこめられています。</p>

キャッチフレーズ【No.12】
ひらめき・探求・創造力 とことんトライ！！ 東大阪！！！！
説明・理由など
<p>色々アピールしたかったのですが、盛り込みすぎるとぼやけてしまうので、東大阪市の独自色をより強く出すために「ものづくりのまち」に焦点をあてました。</p> <p>「想像力」ではなく、「創造力」とすることで、ものづくりを強くアピールできればと思います。</p> <p>「探求」と「探究」でどちらにするか迷いましたが、ものづくりの目的は、生活を豊かにすること、ひいては人生を豊かにすることだと思うので、幸福の探求と意味で「探求」としました。</p> <p>「ひらめき」と「探求」という両翼で「創造」に向かい、何事にも粘り強く「とことん」挑戦するイメージです。</p>

キャッチフレーズ【No.13】
TRY CITY HIGASHIOSAKA
説明・理由など
<p>今後もどんなことにも挑戦し続ける市でありたいから。</p>

キャッチフレーズ【No.14】
未来へトライ！つながり、賑わう東大阪
説明・理由など
<p>(説明) あらゆる分野・場面で、市民の挑戦が積極的に行われているとともに、人々が集い、交流がさかんで、賑わいのあるまちづくりを進めます。</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西の中心としてハブ機能を果たす</li> <li>・東大阪フロントはつながっている →「つながる」とか「むすぶ」というフレーズ良いなあ</li> <li>・東大阪らしさ →「トライ」しかないなあ</li> </ul> <p>小さな工場の集まりだからこそ小回りが利いてトライできる… いい意味での関西人らしさ「やってみよ」みたいな…</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなまちにしたいか →住民が賑わい・活力を感じられる環境であればそこそこ良いまちでは (生駒みたいなお上品さは難しそう)</li> </ul>

キャッチフレーズ【No.15】
地域とスクラム！つながり、笑顔あふれる東大阪
説明・理由など
<p>「地域とスクラム」→地域と横一列に並んで協力し、より良い街づくりを行う</p> <p>「つながり」→鉄道のとつながりやラグビー等による他国との交流、地域の人々の つながり</p> <p>「笑顔あふれる」→将来・未来の心配をせずに笑っていただける</p>

キャッチフレーズ【No.16】
未来をつくる 世界とつながる東大阪
説明・理由など
<p>「未来をつくる」→ものづくりという東大阪の独自性を表し、未来を創造する</p> <p>「世界とつながる東大阪」→様々な都市につながるインフラのアピールや、国際色豊かな都市性のアピール</p>

キャッチフレーズ【No.17】
つくる・つながる・ひびきあう 感動創造都市 東大阪
説明・理由など
<p>つくる→まちづくり、モノづくり</p> <p>つながる→パスをつなぐ（ラグビー）、人がつながる、地域とつながる、世界とつながる</p> <p>ひびきあう→連携がうまれる、良い効果が波及する・広まる</p> <p>まちづくり、モノづくりを通じて、人と人がつながり、市民・行政・大学など各主体が連携し、ひびきあうことで、感動を創り出す都市をめざします。</p>